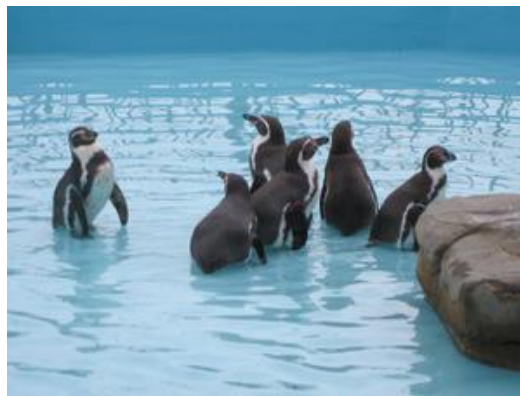




私の年…いや、みんなの年がやってきた

「園長、たまにはペンギンたちをお風呂に連れて行ってやって下さい。」という飼育員の声に押され、行きつけのスーパー銭湯に飼育員と5, 6羽のペンギンを連れて出かけました。皆で館内へ入ると、なぜか飼育員は「一番小さいペンギンは意外と狂暴ですから気を付けてください。」という声を残し、どこかへ消えていきました。

ペンギンたちと湯船につかってゆっくりした後、さあ体を洗おう、と空いている洗い場に腰掛け、いつもの通り頭から洗い始めました。ペンギンたちは所在なさに、そのへんをウロウロしていましたが、そのうち突然小さなペンギンAが少し大きなペンギンBに襲いかかり、口ばしでお腹を攻撃したかと思うとみるみる傷口を広げ、一気に内臓を引きずり始めました。タイルにはべっとり血のりが。そんな光景を頭を洗いながら眺めていると、「ああ、飼育員の言ったとおりだな、どうしよう」と思いましたが、今はシャンプーまみれの自分の頭のことと精一杯、ひとまずお湯で流してから、と自分の作業に没頭しました。頭を流し終わりさでペンギンたちは、と見ると、ナント先ほど内臓を出されたペンギンBは逆に転じ、今度は小さなペンギンAの頭を攻撃し、中から脳みそを取り出してるではありませんか。うわあ、どうしよう・・・というところで目が覚めました。初夢ならぬ大晦日の明け方に見た夢、いかがでしたか。って、あまり気持ちのいい夢じゃなかったですね。



«お風呂・・・じゃありません»

遅ればせながら、新年おめでとうございます。

フロイトの夢判断、ってありますがこの夢は何を物語っているのでしょうか。冒頭の、ペンギンと湯に浸かるという図はなかなか面白いな、と自分でも笑っちゃうのですが、これなんかは冬のこの時期、温泉に浸かるカピバラやニホンザルが話題になっても「他園のことだ」と軽く流しつつ、実は深層では意識していたということなんでしょうか。それにしても後半はいただけませんね。サル山では時々けたたましい鳴き声とともに内部抗争ならぬ熾烈な争いがあり、そんな光景がペンギンの図と重なったのでしょうか。また、先月ペンギンプールのちょっとした修理のため、一時的にペンギンたちをカワウソ舎へ移した時がありました。スーパー銭湯も、休務日が同じになる飼育員とバツタリ遭遇したことがあり、どちらも一糸まとわぬ無防備状態で気を抜いていた時だけに、お互いアツと言うだけが精一杯でこれはこれで強烈な記憶が刻まれていたのかもしれない。いずれにしてもこの変な夢は、そうした

複数のエピソードが盛り込まれた結果だったのでしょうか。それにしても、夢の中の飼育員は、私を残してどこへ行ったのでしょうか。そして、ペンギンたちが血で血を洗う闘争をするのに、ポケットと頭を洗い続けている私は何なんでしょう。



《ちょっと引っ越したところ》



《仲がいい・・・時も》

さて、今年はサル年。かくいう私もサル年生まれの年男です。まあ人間もともと分類上は霊長目ヒト科ヒト属なわけでもみなサル男サル女なんですね。霊長目は霊長類や別名サル目ともいわれ、尻尾のあるモンキーと尻尾のないエイブに区分されます。エイブは類人猿と訳されゴリラ・チンパンジー・オランウータン・テナガザル・ヒトがいます。それ以外のモンキーの中にニホンザルなど数多のサルたちがいるわけです。かみね動物園には15種類のサルの仲間がいます。私自身年男なので、お正月2日にサルガイドを買って出ましたが、サルがサルをサルたちに紹介してると思うとなんだか可笑しくなりました。また、サル年を記念し、動物園オリジナルの「月刊モンキー！」を発行することになりました。



《平和なチンパンジー一家》

なんやかんやとサルらしく騒々しい1年になりそうですが、これまで同様変わらぬご愛顧を賜りたくお願い申し上げます。

※そうそう、今日早くもクジャクが羽を広げていましたが、暖冬のせい？



[※どうぶつのに「あっ、かみね動物園だ！」Vol.26はこちらから。](#)（新しいウインドウが開きます）

2016年1月11日

過去の一覧

[令和6年](#)

[令和5年](#)

[令和4年](#)

[令和3年](#)

[令和2年](#)

[令和元年](#)

[平成30年](#)

[平成29年](#)

平成28年

[平成28年12月](#)

[平成28年11月](#)

[平成28年10月](#)

[平成28年9月](#)

[平成28年8月](#)

[平成28年7月](#)

[平成28年6月](#)